

令和5年度第2回松阪地域高等学校活性化推進協議会 事項書

令和6年2月19日（月）18:30～20:30
三重県松阪庁舎 大会議室

1 あいさつ

2 報告事項

- (1) 令和5年度第1回松阪地域高等学校活性化推進協議会の概要【資料1】

3 協議事項

- (1) これからの松阪地域の県立高等学校の学びと配置のあり方について
【資料2～11】【別冊】

- (2) 地域の中学生・保護者を対象としたアンケート調査の実施について【資料12】

- (3) その他

4 連絡事項

第2回協議会において協議していただきたい論点

これからの松阪地域の県立高等学校の学びと配置のあり方について

【論点】

- (1) 令和4年度に生まれた子どもたちが中学校を卒業する15年先までのこの地域の中学校卒業者の減少の状況をふまえると、松阪地域の県立高校の1学年あたりの総学級数は令和20年度には現在（令和6年度）の25学級から14～17学級程度となることが見込まれます。

このような状況の中、令和8、10～11年度に想定される学級減への対応の方向性を協議していくにあたり、これまでの当協議会での協議や、「県立高等学校活性化計画」をふまえながら、今後の松阪地域の県立高校における学びと配置のあり方について、ご意見を伺いたい。

- (2) 地域の中学生や保護者を対象としたアンケートについて、その質問内容や実施方法等について、ご意見を伺いたい。